

団体名 与那原町立与那原東小学校	連絡先 TEL：098-945-2982 Eメール： e-shokyotu@edu.town.yonabaru.okinawa.jp
---------------------	--

1 実践事項 (②)

タイトル：「教育環境を整え、主体的に取り組む児童の育成」

2 実践内容

(1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- ・校内研究のテーマ「主体的に課題解決に向かう児童の育成」に沿って、理論研究や教材研究を行うとともに1人1公開授業や特別支援学級を含めた学年単位での研究授業、その後の研究協議などを行い学校全体で授業改善に努めた。
- ・GIGAスクール構想に伴い、タブレットを活用して指導方法の幅が広がった。

(2) 「与東スタンダード」による学習規律の徹底と家庭学習の工夫による学習内容の充実

- ・学校全体で統一して取り組み、年に2回実態を把握し改善・徹底を図る。
- ・宿題ではリレーノートを実施し、友だちの家庭学習からの実施方法を学んだり、賞賛する機会を与えたりして質の改善や意欲を促す。

(3) ガイダンスとカウンセリングを生かした児童理解と支持的風土づくり

- ・カウンセラーや外部機関との連携によるケース会議を実施し、組織的対応を図っている。
- ・必要に応じて、スクールカウンセラーによる講話を実施し、人権・マインドに対する意識を高めた。

(4) 学校組織マネジメント

- ・学校長のリーダーシップのもと「育てたい児童の資質・能力」を学校の実態に合わせて話し合い、明確にしている。

(5) 保幼こ小中連携に関わる授業参観等の実施と積極的な地域人材の活用

- ・授業や保育参観を通して、教師間の交流を通して相互の教育の共通理解を図る。
- ・地域コーディネーターと連携し、積極的に地域の人材を活用する。

1 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)



与東スタンダード



ICT 支援員の活用



ワークショップ型研修会



地域人材活用

4 成果

- 地域人材を活用し体験者の話を聞いたり、実際に体験したりすることで深い学びに繋がった。
- 研究授業後の研究会ではワークショップを行うことにより、主体的に課題解決に向かう児童の育成について考え、深めることができた。

5 課題

- 教職員のタブレット機器の活用技術の向上